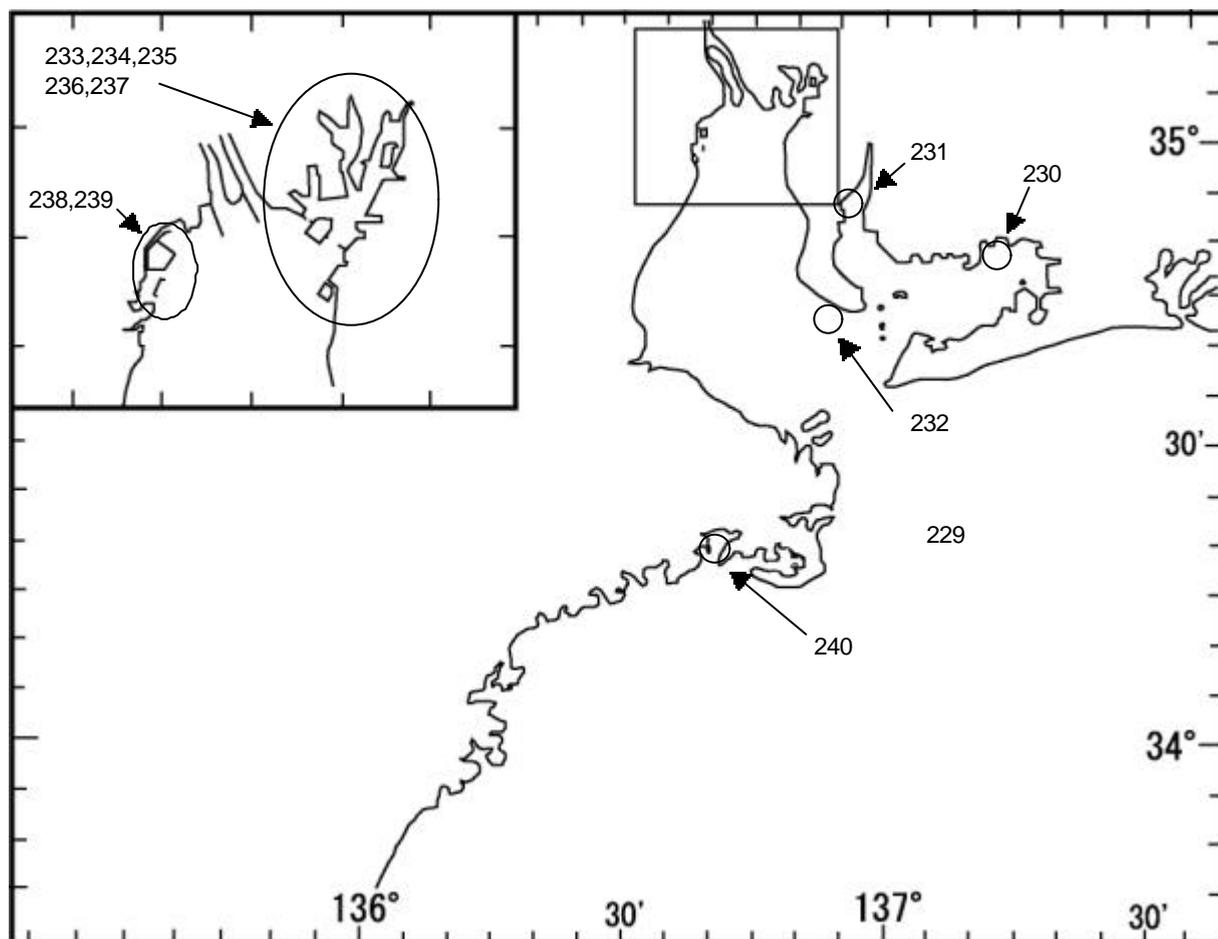


四管区水路通報第 1 1 号

平成 1 4 年 3 月 2 0 日

第四管区海上保安本部

第 2 2 9 項	本州南岸	遠州灘、伊勢湾及三河湾	環境調査
第 2 3 0 項	本州南岸	三河港北部	地盤改良工事
第 2 3 1 項	本州南岸	衣浦港	チェーン設置工事
第 2 3 2 項	伊勢湾	豊浜港	起重機船作業
第 2 3 3 項	名古屋港及付近		環境調査
第 2 3 4 項	名古屋港	第 4 区	水深減少
第 2 3 5 項	名古屋港	第 4 区	水路測量
第 2 3 6 項	名古屋港	第 4 区	起重機船作業
第 2 3 7 項	名古屋港	第 5 区	防止網展張作業等
第 2 3 8 項	本州南岸	四日市港、第 2 区	シーバース点検作業
第 2 3 9 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	岸壁補強工事
第 2 4 0 項	本州南岸	熊野灘、五ヶ所港	地盤改良工事



14年229項

本州南岸 - 遠州灘、伊勢湾及三河湾 環境調査

下図に示す区域で漁海況調査、イワシ調査、イカナゴ調査及び漁場環境総合監視調査が実施される。

期間

(漁海況調査)

平成14年4月8日～10日,5月7日～9日,6月3日～5日,7月1日～3日,8月5日～7日,9月2日～4日,
10月1日～3日,11月5日～7日,12月2日～4日,平成15年1月7日～9日,2月3日～5日,
3月3日～6日までの0920～翌日0400(荒天時には順延)

(イワシ調査)

平成14年4月22日,23日,5月22日,23日,6月17日,18日,7月17日,18日,8月19日,20日,9月17日,18日,
10月23日～25日,11月18日～20日までの0920～1630(荒天時には順延)

(イカナゴ調査)

平成14年12月24日～27日,平成15年1月16日,17日,2月6日～7日,19日～21日までの0920～1630

(荒天時には順延)

(漁場環境総合監視調査)

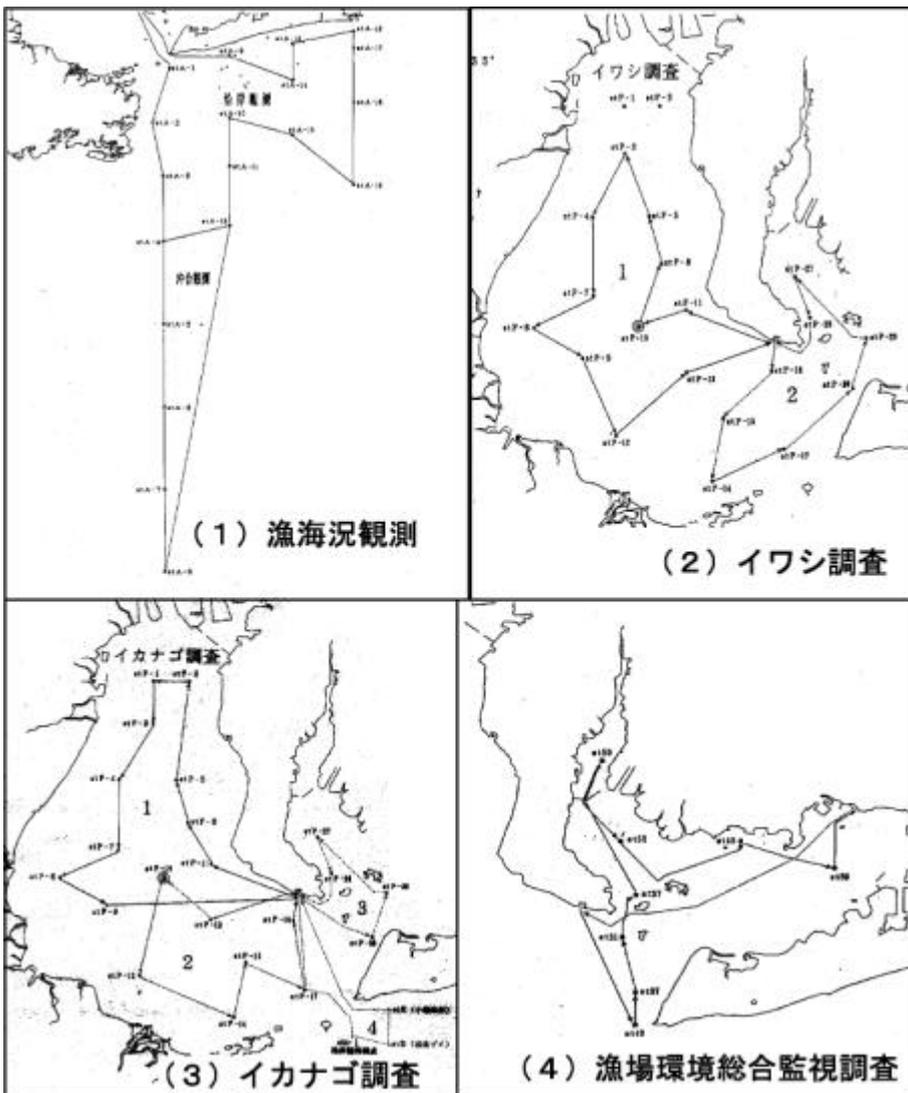
平成14年5月21日,7月16日,10月17日平成15年1月15日の0600～0700,1300～1400

海図

W1051

出所

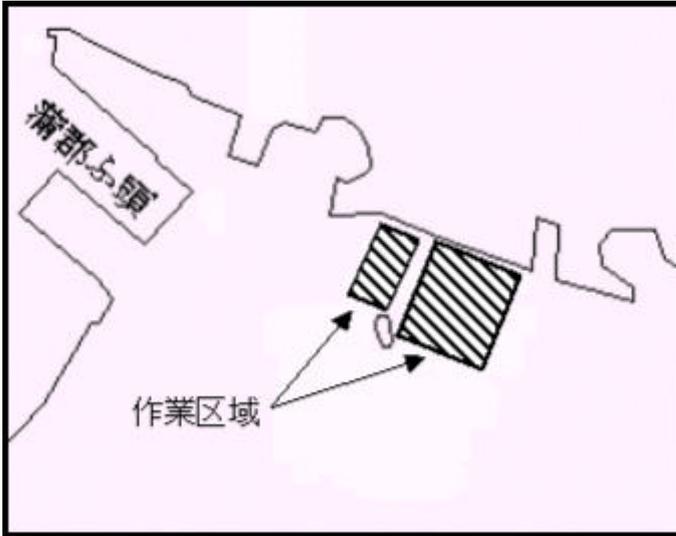
名古屋海上保安部、蒲郡海上保安署



14年230項 本州南岸 - 三河港北部 地盤改良工事

下図に示す区域で地盤改良工事が実施される。

期 間 平成14年4月1日～平成15年3月31日までの0600～1700
標 識 作業船は赤旗を掲げる。
海 図 W1057A
出 所 三河港長



14年231項 本州南岸 - 衣浦港 チェーン設置工事

下記区域でアンカーチェーン設置工事が実施される。

期 間 平成14年4月1日～10日までの日出～日没
区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 34-50-58.1N | 136-55-51.2E | 34-51-09.9N | 136-55-40.5E |
| (2) | 34-50-56.5N | 136-55-51.8E | 34-51-08.3N | 136-55-41.1E |
| (3) | 34-50-55.6N | 136-55-48.0E | 34-51-07.4N | 136-55-37.3E |
| (4) | 34-50-57.2N | 136-55-47.4E | 34-51-09.0N | 136-55-36.7E |

標 識 作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付ブイを設置する。
海 図 W1056
出 所 衣浦港長

14年232項 伊勢湾 - 豊浜港 起重機船作業

下記地点付近で浮標設置工事に伴う起重機船作業が実施される。

期 間 平成14年3月24日～26日(予備日3月27日～31日)
位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| (1) | 34-42-03N | 136-56-11E | 34-42-15N | 136-56-00E |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|

備 考 警戒船を配備する。
海 図 W1074
出 所 名古屋海上保安部

14年233項 名古屋港及付近 - 環境調査

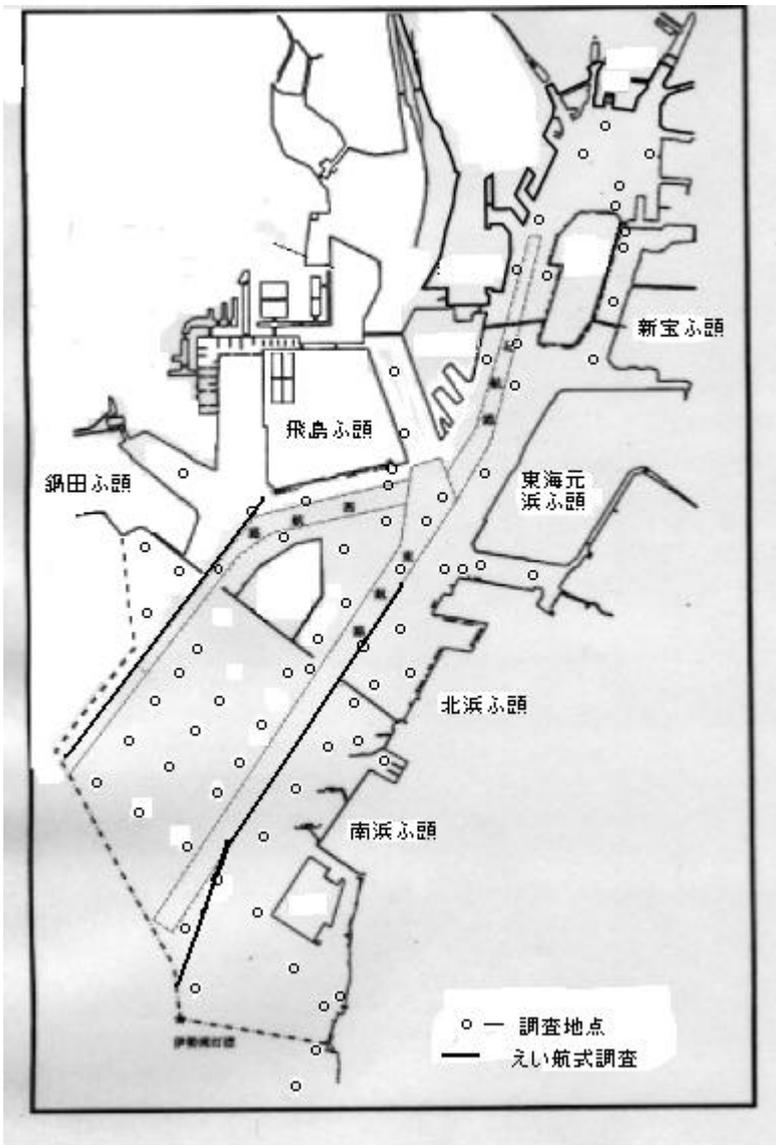
下図に示す区域で作業船による水温・塩分・底質・底生生物調査が実施される。

期 間 平成14年 4月 9日、12日～14日（予備日4月10日、11日、15日～19日、23日～5月1日）の日出～日没
平成14年 7月23日～25日（予備日 7月26～28日、30日～8月2日、8月6日～13日）の日出～日没
平成14年10月20日～22日（予備日10月23日～25日、11月3日～5日）の日出～日没
平成14年11月 6日 （予備日11月 7日～ 8日、12日～15日、19日～22日）の日出～日没
平成15年 1月19日～21日（予備日 1月22日～24日、2月2日、3日）の日出～日没
平成15年 2月 4日 （予備日2月5日～7日、11日～14日、18日～21日）の日出～日没

備 考 (1)作業船の船尾からネットをえい航する。
(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1055A - W1055B - W95

出 所 名古屋港長



14年234項 名古屋港 - 第4区 水深減少

最近の測量によれば、弥富ふ頭（西3区）東側の水深は海図図載水深（10.1m）より最大で0.7m減少している。

備考 (3) 34-59-03.0N 136-50-16.3E 34-59-14.7N 136-50-05.6E
(4) 34-58-59.8N 136-50-23.1E 34-59-11.5N 136-50-12.4E
(1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海図 W 1 0 5 5 B
出所 名古屋港長

14年238項 本州南岸 - 四日市港、第2区 シーバース点検作業
昭和四日市石油シーバースで点検作業が実施される。

期間 平成14年4月1日～5月31日まで日出～日没
区域 下記位置を中心とする半径300mの円内
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-55-38N 136-42-21E 34-55-50N 136-42-10E

備考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海図 W 9 4
出所 四日市港長

14年239項 本州南岸 - 四日市港、第3区 岸壁補強工事
下記区域で岸壁補強工事が実施される。

期間 平成14年4月5日～10月31日までの日出～日没
区域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-59-22.6N 136-39-56.8E 34-59-34.3N 136-39-46.2E
(2) 34-59-25.5N 136-39-58.5E 34-59-37.2N 136-39-47.9E
(3) 34-59-18.6N 136-40-16.4E 34-59-30.3N 136-40-05.8E
(4) 34-59-15.7N 136-40-14.7E 34-59-27.4N 136-40-04.1E

備考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海図 W 9 4
出所 四日市港長

14年240項 本州南岸 - 熊野灘、五ヶ所港 地盤改良工事
(四管区水路通報 13年 46号 1238項 関連)
下記地点で地盤改良工事が実施されている。

期間 平成14年3月25日までの日出～日没
位置 下記地点付近
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-19.1N 136-39.8E 34-19.3N 136-39.6E

備考 警戒船を配備する。

海図 W 7 8
出所 鳥羽海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 水路部 監理課 図誌係

〒455-8528 名古屋市港区入船 2 - 3 - 1 2

名古屋港湾合同庁舎 (6 階)

TEL 052-661-1611 (内線315)

FAX 052-654-2536 (FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス : <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

1 平成14年3月までは・・・

- ・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成12年4月からは世界測地系で刊行しており、平成14年3月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。
- ・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いいたします。
- ・従来の日本測地系海図は、平成13年10月から段階的に廃版され、平成14年3月末までに全て廃版となります。
- ・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合があります。

2 平成14年4月以降は・・・

- ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。
- ・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、同14年3月改版予定)を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期 平成13年10月～11月

東京湾
伊勢湾及び付近
大阪湾及び紀伊水道
瀬戸内海
本州南岸
四国南岸

時期 平成13年11月～14年3月

九州沿岸
本州北西岸

時期 平成13年12月～14年3月

北海道沿岸

時期 平成14年1月～2月

本州東岸

時期 平成14年1月～3月

南方・南西諸島

(注) 以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。

